

グローバルモビリティサービス
経済産業大臣賞を受賞

Global Mobility Service 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員/CEO：中島 徳至 以下「GMS」）は、2019年度グッドデザイン賞にて、特別賞である経済産業大臣賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。



GMSの「世界の貧困層を救うFinTechサービス」がビジネスモデルとして、2019年度グッドデザイン賞応募総数4,772件の中から特に優れたデザインと認められ、特別賞である経済産業大臣賞を受賞し、2019年12月4日（水）に国際文化会館にて、贈賞式が執り行われました。

GMSは、日本発の金融包摂型FinTechのグローバルベンチャーとして、真面目に働く人が正しく評価される仕組みを創造すべく、「モビリティサービスの提供を通じ、多くの人を幸せにする。」を理念に掲げ活動しております。SDGsの中でも最重要課題とされる「貧困」などの社会課題を解決する中に経済合理性を創出し、真の意味で「サステナブル」なビジネスモデルを日本及びASEAN各国でより一層推進してまいります。

これからの GMS の取り組みに、どうぞご期待ください。



※プレスリリースに掲載されている内容、資本関連、サービス、お問い合わせ先、その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>
Global Mobility Service 株式会社 担当：大久保、深田
電話：03-6264-3113
FAX：03-6264-3322
E-mail: press@global-mobility-service.com
URL: <http://www.global-mobility-service.com/>

■ Global Mobility Service 株式会社の概要

GMS は、独自開発の自動車の遠隔起動制御を可能にする IoT デバイス「MCCS^{*1}」とモビリティサービスプラットフォーム「MSPF^{*2}」を活用した FinTech サービスモデルを構築し、日本国内および ASEAN 各国市場に提供しています。2019 年 3 月には経団連へ入会し、Society5.0 for SDGs と親和性の高いビジネスモデルとして注目され、また、代表の中島は経済産業省の「SDGs 経営/ESG 投資研究会」の委員に選出され、「SDGs 経営ガイド」の発行に寄与するなど、SDGs 達成に向けたモデルケース事業として高く評価いただいております。

*1 Mobility-Cloud Connecting System の略称で、自動車の位置情報を特定すると共に、安全に自動車のエンジン遠隔起動制御を行い、センシングを可能にするシステムです。

*2 Mobility Service Platform の略称で、モビリティを対象とした管理・制御・データ分析などを行い、クラウド上で Open API を通じた外部システムとの連携を可能にするプラットフォームシステムです。

会社名	Global Mobility Service 株式会社
代表者	代表取締役 社長執行役員/CEO 中島 徳至
所在地	東京都港区芝大門1丁目12番16号 住友芝大門ビル2号館 4階
事業内容	モビリティサービスプラットフォームの提供 クラウド上に蓄積したビッグデータの二次活用サービス
設立日	2013年11月25日